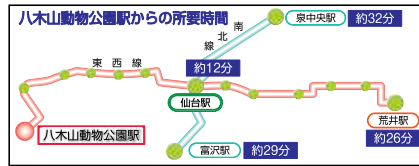


八木山動物公園駅



① 駅周辺地区の現況

- 駅南側は、戸建て住宅を中心に昭和40年代から開発された住宅市街地が広がっています。
- 駅周辺には、八木山動物公園、八木山ペニーランドや大学等が立地し、駅北側は緑豊かな自然が広がっています。
- 幹線道路沿いは第二種住居地域、その他は第一種低層住居専用地域に指定されています。

② まちづくりの目標

さまざまな人が魅力を感じて訪れる、人と自然が響きあう街の形成

- 緑豊かで戸建て住宅地が広がる南西部地域の玄関口となる東西線の西の起点駅として、また、動物の展示の工夫等により動物が身近に感じられる動物園づくりを目指す八木山動物公園の再整備や青葉山の自然を活かした魅力的な森の交流ゾーンの形成により、多くの観光客や通勤通学者が行き交い、滞在し、楽しめる魅力を持った街の形成を目指します。
- 暮らしを支える様々な施設の立地を誘導し、地域のコミュニティを元気にするとともに、駅を中心とした便利で移動しやすい交通環境を形成することによって、高齢者をはじめ地域住民だれもが安全安心に暮らせる街の形成を目指します。



③ 目標の実現に向けた施策

- 西の起点駅として新たな顔となる駅前地区を創造
- 既存の地域活動を活かしたコミュニティ機能の強化
- 本市の新たな個性となる魅力的な森の交流ゾーンの形成
- 豊かな自然環境を活かした優れた街並みの創出
- 駅を中心とした便利で移動しやすい交通環境の形成

